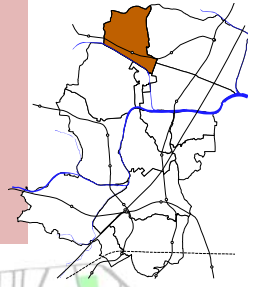




高田地区キャラクター
「たかたん」

みんなが笑顔、 助け合いのまち高田



1 高田地区の人口

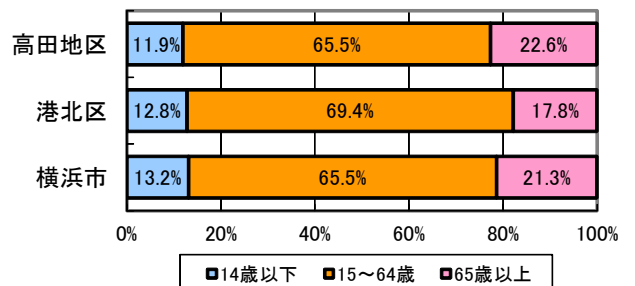
世帯数と人口

	世帯数	人口	平均世帯人員
高田地区	8,193	17,731	2.16
港北区	159,269	330,967	2.08
横浜市	1,698,744	3,704,046	2.18

*平成 25 年 3 月末現在

* 横浜市建築局都市計画基本図データにより作成
* 横浜市地形図複製承認番号 平 25 建都計第 9011 号

年齢3区分別人口構成



※「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。

2 わたしたちのまちの特色

高田地区は、港北区の北西部に位置し、南部は戸建て住宅が多く、北部は農業振興地域として、農地と戸建て住宅が混在する地区です。南部では、平成20年3月に横浜市営地下鉄「グリーンライン」が開通し、駅周辺の整備も進んでいます。

高齢化率は22%を超え（H25.3）、区内では最も高齢化が進んでいる地区です。一方、子育て世代の流入は、区の平均に比べてやや低くなっており、ここ10年間では人口の大きな増減は見られません。また、地区には8つの自治会町内会があります。

3 まちの活動・イベント紹介



たかたんが暮らす「高田地区」では、世代を問わず楽しく参加できるイベントがたくさん♪
その一部を紹介するよー。

子育て支援

- ◆ 親と子のつどいの広場
「たかたんのうち」
- ◆ たかたっ子育て
- ◆ 高田元気っこクラブ
- ◆ 移動動物園



異世代交流

- ◆ みんなの居場所「ふらっと高田」
- ◆ 高田中学校区学校・家庭・地域連携事業
「高田Fes!」
- ◆ 高田地区大運動会
- ◆ たかたの丘音楽会



障がい児・者支援

- ◆ 精神サロン「あつたかだ」
- ◆ ボランティアグループ
ふくしの和・高田
ふくふくクラブ
- ◆ 余暇事業
たかたべり〜ず



高齢者支援・健康づくり

- ◆ 高田ウォーキング
- ◆ らくらくウォーキング
- ◆ 生きいきサロン



4 これから目指していく姿

各自治会町内会の特性や状況に即した災害時要援護者対策を行い、各地域ごとにステップアップしていきます。

災害時要援護者対策への取り組みを通じ、となり近所の関わり、人と人のつながりをつくります。

5 わたしたちのまちの取り組み

災害時に、要援護者が適確に避難できるような支援体制を整備するため、各自治会町内会で次の取り組みを推進します。

キーワード		取 り 組 み	
		目 標	具 体 策
ひろがる	理解	災害時要援護者支援・近隣の助け合いの必要性に関する理解を広げます。	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の連絡網づくりの必要性や名簿作成の気運／雰囲気をつくります。 一般の人に防災訓練参加を促すことで、体制づくりの基盤をつくります。
	担い手	災害時要援護者の近くで、協力の輪を広げます。	<ul style="list-style-type: none"> 全ての自治会町内会エリアに協力者を配置します。
つながる	知る	災害時要援護者を把握し、支援体制をつくります。	<ul style="list-style-type: none"> 災害時要援護者を把握します。 把握している要援護者を3分類し、情報の更新を行い、自治会町内会長が把握します。 把握している要援護者をリスト化し、定期訪問等により情報を更新します。
	活動	自治会町内会と民生委員が連携し、災害時要援護者支援の体制をつくります。	<ul style="list-style-type: none"> 災害時要援護者名簿を自治会町内会と民生委員で共有します。 地域で独自に集めた要援護者の情報を、地域防災拠点で有効に活用できる方法を検討します。
とどく	情報	自治会町内会と地区社協が連携・協力し、要援護者支援の取り組みが地域に広く届くようにします。	<ul style="list-style-type: none"> 高田地区社会福祉協議会の機関誌「翔」にコラムを設け、逐次取り組みを紹介していきます。
	発見 早期	災害時のみでなく、普段から見守りを行います。	<ul style="list-style-type: none"> 要援護者名簿をもとにし、災害時のみでなく、普段から見守りを行う体制づくりを継続して行います。



高田東小学校地域防災拠点訓練



住宅自治会「ハートの会」見守り活動

6 各自治会町内会の取り組み

	取り組み	
	目 標	具体策
親和会	<ul style="list-style-type: none"> 現在の要援護者支援の取り組みを継続し、より精度をあげて充実を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 要援護者を把握します。 名簿掲載への理解を深めるため、該当者宅へ訪問・説明を行います。
自治会 しらすか	<ul style="list-style-type: none"> 要援護者支援の取り組みを継続します。 	<ul style="list-style-type: none"> 要支援者リストの情報更新を行います。 日頃の声かけ頻度を増やします。
中央町内会	<ul style="list-style-type: none"> 要援護者支援の取り組みを継続します。 	<ul style="list-style-type: none"> 要支援者リストの精度を上げます。 要支援者の見守り活動を行います。
高田町内会	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災拠点と支えあいカードの情報を共有することを検討していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災拠点の支えあいカードの情報を有効に活用し、支援体制の充実を図ります。 年2回の見守り活動を行います。
東町会	<ul style="list-style-type: none"> 理事会、各グループ会の協力を得て、要援護者の方の見守りを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 町会役員と民生委員が、各委員に対して、注意を持って見守るよう再確認します。
住宅親交会	<ul style="list-style-type: none"> 前年度のやり方を踏まえながら、リストに個別の情報も加えるようにしていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 民生委員のデータから要援護者名簿を充実していきます。 以前、短期間に活動していた組織を再開していきます。
西原自治会	<ul style="list-style-type: none"> 名簿づくりを行います。 充実した支援体制づくりをします。 	<ul style="list-style-type: none"> 上期中に名簿づくりを行います。 支援体制について、会員の理解と協力を得て、組織づくりを行います。 いずれの取組も、区役所との連携を密にしていきます。
住宅自治会	<ul style="list-style-type: none"> 要援護者支援の取り組みを継続します。 町会と民生委員との連携を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> いっとき避難場所への誘導訓練を継続実施します。 ハートの会委員主導で、声かけの継続実施をします。

7 「みんなが笑顔、助け合いのまち高田」計画推進委員会

委員長： 内山 幹雄

副委員長： 宮田 光明

推進委員： 高田町連合町内会、高田地区社会福祉協議会、高田地区民生委員児童委員協議会